

消費者月間統一テーマ

1. テーマ

デジタルで快適、消費生活術
～デジタル社会の進展と消費者のくらし～

2. 趣旨

社会のデジタル化が進むことによって、多様なコミュニケーションやサービスの利用が可能となったことに伴い、SNSなどによる情報収集・発信やオンライン消費の普及等、私たちの生活は非常に便利になり、楽しみ方の幅は拡大しています。

一方で、デジタル化に伴う新たな消費者トラブルも発生しており、デジタルサービスの仕組みやそのリスクの理解、様々な情報の正確さを見極める力や、適切に活用するための情報モラル等を身に付けることが必要です。

消費者が、行政や事業者等から得た情報を使って、自分の生活に必要なデジタル技術のノウハウを蓄え、活用していくことで、トラブルを避けながら、デジタル社会の恩恵を享受し、より豊かな消費生活を安全・安心に営むことができます。

そこで、それぞれの消費者が消費生活のデジタル化を快適に進めていくきっかけとなるよう、令和5年度の消費者月間においては、「デジタルで快適、消費生活術～デジタル社会の進展と消費者のくらし～」を統一テーマとして掲げます。

過去の消費者月間統一テーマ一覧

年 度	統一テーマ
昭和 63 年	「消費者の主体性の確立を目指して」
平成元年	「豊かな生活を創る」
平成2年	「明日の生活文化の創造」
平成3年	「ゆとり、安心、多様性のある生活をめざして」
平成4年	「地球を見つめた暮らし」
平成5年	「くらしの安全、心のゆとり」
平成6年	「かしこい選択、ゆたかな生活－新時代の消費者像を求めて－」
平成7年	「確かな選択、ひろがるくらし」
平成8年	「活かそう情報、暮らしの中へ」
平成9年	「ともに創ろう 明日の暮らし－規制緩和と自己責任－」
平成10年	「学び、考え、行動する－ ともに築こう くらしのルール－」
平成11年	「たしかな情報 かしこい選択－ともに創ろう新時代－」
平成12年	「考えよう みんなが結ぶ契約」
平成13年	「新世紀をかしこく生きる ～活用しよう消費者契約法～」
平成14年	「安全・安心に暮らせる社会をめざして」
平成15年	「みんなで考えよう くらしとルール」
平成16年	「しっかり選ぼう 消費者の知恵で」
平成17年	「活かそう権利 めざそう自立」
平成18年	「知恵と勇気で 消費者被害を防ごう」
平成19年	「みんなで築こう 身近な安全・安心」
平成20年	「活かそう 消費者・生活者の視点」
平成21年	「消費者新時代 消費者が主役」
平成22年	「守ろうよ、みんなを！ ～なくそう！高齢者の消費者被害～」
平成23年	「地域で広げよう 消費者の安全・安心」
平成24年	「安全・安心 いま新たなステージへ」
平成25年	「学ぶことからはじめよう ～自立した消費者に向けて～」
平成26年	「つながろう消費者 ～安全・安心なくらしのために～」
平成27年	「みんなでつくろう！ 消費者が主役の社会！！」
平成28年	「みんなの強みを活かせ ～安全・安心な社会に一億総活躍」
平成29年	「行動しよう 消費者の未来へ」
平成30年	「ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない～」
平成31年	「ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない2019～」
令和2年	「豊かな未来へ ～『もったいない』から始めよう！～」
令和3年	「“消費”で築く新しい日常」
令和4年	「考え方！大人になるとできること、気を付けること ～18歳から大人に～」